

# 日本医科大学千葉北総病院単独型歯科医師臨床研修プログラム

臨床研修プログラムの名称	日本医科大学千葉北総病院単独型歯科医師臨床研修プログラム
研修管理委員会の名称	日本医科大学千葉北総病院歯科医師臨床研修管理委員会
研修歯科医定員	4名

## 参加施設の概要

### 単独型臨床研修施設

施設名	日本医科大学千葉北総病院
所在地	千葉県印西市鎌苅1715
臨床研修施設長	別所 竜 蔵
研修プログラム責任者	鴨 井 久 博
指導歯科医	鴨 井 久 博 吉 峰 正 彌

## 当院の特色

日本医科大学千葉北総病院は、平成6年1月に開院以来、全人的医療を基本理念として患者さまの中心の医療を行うとともに、より高度で良質な医療を提供すべく努力を続けております。また、北総地域における基幹病院として、近隣の医療機関と密接な連携を図り、病診・病病連携体制の整備・強化に努め、患者さまのニーズと信頼に応えるよう鋭意努力しております。

当歯科は、歯科一般治療を中心として業務を行っております。また、総合病院における歯科の位置づけを認識し、入院患者様の歯科治療や口腔ケア、手術前の口腔内チェックなど各診療科とのタイアップにより全身管理のもと口腔内の治療を行っています。専門分野においては、日本歯周病学会 研修施設として、治療および歯周外科手術や歯周再生療法を行っております。その他、最も急速な発展を遂げているインプラント治療を当科においても積極的に取り入れ、咬合機能回復、審美的な回復を実現しております。口腔外科分野においては、他科（耳鼻咽喉科、形成外科など）の連携、他大学病院への紹介など医療連携を語りながら対応しておりますので、歯科臨床研修における総合的な研修施設として対応しております。

また、ドクターヘリ事業を担う救命救急センターの見学や麻酔科における見学がプログラムに組み込まれています。さらに、研修協力施設に訪問診療研修施設として千葉新都市ラーバンククリニック、ウィズ・ワン成田、ケアセンターとこしえ美郷台の3つの施設、また成田国際空港クリニックを登録しており、今後さらなる需要の拡大が見込まれる訪問診療や外国人患者の診療といった幅広い研修が可能となっております。その他、年2回当院の全職員を対象に医療安全管理講習会の開催や、病院感染対策講習会等各種講習会を開催しており、様々な経験を積むことが出来ます。

## 研修目標

歯科医師として求められる基本的な診療能力（態度・技術・知識）を身に付けることを目的とし、患者さんの立場になって対応出来る歯科医師の育成を目的とする。研修期間としては、1年間とし、「基本習熟コース」「基本習得コース」に沿って研修を行う。

『基本習熟コース』

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
医療面接	○	○										
総合診療 計画		○	○	○	○	○						
予防と管理		○	○									
応急処置				○	○	○						
高頻度治療					○	○	○	○				
医療管理・ 地域医療						○						

『基本習得コース』

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
救急処置						○	○	○				
医療安全・ 感染予防							○	○	○			
経過評価 管理											○	○
予防・治療 技術								○	○	○	○	○
医療管理										○	○	○
地域医療											○	○

※ 麻酔科・救命救急センターの見学も実施いたします。

※ 医療安全管理等の各種講習会に参加することが出来ます。

研修指導体制

研修管理委員会 委員長 鴨井久博（歯科部長、研修プログラム責任者、指導歯科医）

委員 別所竜蔵（院長）

松本 尚（副院長、救命救急センター・センター長）

石川 源（女性診療科・産科部長、研修管理委員会委員長・医科）

金 徹（副院長、麻酔科部長）

村田純香（主任看護師）

松本哲典（事務部長）

伊東秀一（事務副部長、庶務課長）

佐藤 聡（外部委員）

赤沼 雅彦（日本医科大学成田空港クリニック研修実施責任者）

吹井 潤（ウィズ・ワン成田、ケアセンターとこしえ美郷台研修実施責任者）

三須 めぐみ（千葉新都市ラーバンククリニック研修実施責任者）

事務局 阿部 公則（庶務課）

石川 凜人（庶務課）

## 到達目標

### 1. 医療面接

- (1) コミュニケーション・スキルを実践ができる。
- (2) 病歴（主訴、現病歴、既往歴、家族歴）聴取を的確に行うことができる。
- (3) 病歴を正確に記録することができる。
- (4) 患者の心理・社会的背景に配慮することができる。
- (5) 患者・家族に必要な情報を十分に提供することができる。
- (6) 患者の自己決定を尊重することができる（インフォームドコンセントの構築）。
- (7) 患者のプライバシー（個人情報）を守ることができる。
- (8) 患者の心身におけるQOL (Quality Of Life)に配慮することができる。
- (9) 患者教育と治療への動機付けを行うことができる。
- (10) 医療チームの他のメンバーを尊敬し、協調することができる。

### 2. 総合診療計画

- (1) 基本的な診査・検査を実践することができる。
- (2) 基本的な診査の所見を判断することができる。
- (3) 得られた情報から診断することができる。
- (4) 適切と思われる治療法及び別の選択肢を提示することができる。
- (5) 十分な説明による患者の自己決定を確認することができる。
- (6) 一口腔単位の治療計画を作成することができる。
- (7) EBM(Evidence Based Medicine)に基づいた医療を説明することができる。

### 3. 予防と管理

- (1) 齲蝕・歯周病予防のための口腔衛生指導を実践することができる。
- (2) 齲蝕・歯周病予防のための生活指導を実践することができる。
- (3) 齲蝕・歯周病予防のための処置を実践することができる。

### 4. 応急処置

- (1) 緊急性と重症度を判断して初期対応をすることができる。
- (2) 急性症状に対する基本的な治療を実践することができる。
- (3) 修復物・補綴物の脱離、破損および不適合に対する適切な処置を実践することができる。
- (4) 必要に応じて他科への治療依頼を行うことができる。

### 5. 高頻度医療

- (1) 歯周病の基本的な治療を実践することができる。
- (2) 齲蝕の基本的な治療を実践することができる。
- (3) 歯髄疾患の基本的な治療を実践することができる。
- (4) 抜歯の基本的な治療を実践することができる。
- (5) 咬合・咀嚼障害の基本的な治療を実践することができる。

## 6. 医療管理・地域医療

- (1) 保健医療を実践することができる。
- (2) 診療報酬を算定することができる。
- (3) 診療記録を作成・管理することができる。
- (4) 診療コストに配慮した治療を実践することができる。
- (5) チーム医療を実践することができる。
- (6) 地域医療を実践することができる。

## 7. 救急処置

- (1) 一次救命処置を実践することができる。
- (2) 偶発症への対応法を把握、実践することができる。
- (3) 全身疾患を把握し、歯科診療上のリスクを把握、実践することができる。
- (4) 服用薬剤の歯科治療に関する副作用について把握、実践することができる。

## 8 医療安全・感染予防

- (1) アクシデントおよびインシデントを説明、実践することができる。
- (2) 医療安全対策を把握、実践することができる。
- (3) 院内感染予防対策を把握、実践することができる。

## 9. 経過評価管理

- (1) リコールシステムの重要性を把握、実践することができる。
- (2) 治療の結果を評価することができる。
- (3) 治療の予後を推測することができる。

## 10. 専門的歯科医療

- (1) 専門的分野の情報を収集、把握することができる。
- (2) 専門性の高い治療に参画することができる。
- (3) 入院下での患者の治療・管理に参画することができる。

### 11. 医療管理

- (1) 放射線管理を把握、実践することができる。
- (2) 医療廃棄物を把握、実践することができる。
- (3) 医療記録について把握、実践することができる。
- (4) 診療報酬について把握、実践することができる。

### 12. 地域医療

- (1) 医療連携について把握、実践することができる。

## 病棟における歯科研修について

病棟での歯科研修については、医科の診療科医師と共に1患者に対し、有病者、入院患者の歯科治療の歯科治療にあたって求められる医科の基礎的知識，技術，態度などを修得するために、下記のような研修を実施いたします。原則として歯科研修指導医の指導のもと研修を行います。

### 主な研修内容

1. 全身状態の確認
2. 感染予防対策の実施
3. 口腔ケアの実施
4. 栄養補給の改善
5. 手術における研修

### 具体的な研修内容

- 1－
  - (1) 各全身状態の容態確認
  - (2) 離間率の高い全身疾患について基礎知識を持っている
  - (3) 各疾患の病状程度が判断できる
  - (4) 歯科治療が与える影響度を知っている
- 2－
  - (1) 感染防御対策を実行できる
  - (2) 感染症について基礎知識を持っている
  - (3) 感染症に関する情報共有
- 3－
  - (1) 口腔内状態の確認
  - (2) 口腔ケアの実施
  - (3) 口腔ケアに関する指導
- 4－
  - (1) 栄養補給が困難となった場合の評価及び改善の実施
  - (2) 栄養補給に関する指導
- 5－
  - (1) 手洗いの実施
  - (2) 口腔外科処置に対する手術前準備ができる
    - ① 手術時の機械出しができる
    - ② 手術創部の消毒ができる
    - ③ 経管栄養管理ができる
    - ④ 退院時の指導ができる

別表

到達目標	研修内容	必要な症例数	研修歯科医の指導体制	修了判定の評価基準
<p><b>【研修目標】</b></p> <p>歯科医師として求められる基本的な診療能力（態度・技術・知識）を身に付けることを目的とし、患者さんの立場になって対応出来る歯科医師の育成を目的とする。</p>			各研修歯科医を担当する上級歯科医・指導歯科医を決め、レポート作成の際にサポート等を行う	研修手帳とレポートは指導歯科医が評価を行い、目標達成の基準として研修手帳の評価項目が全てb（できる）以上であり、課題レポートを9例医用提出し、最終的に歯科医師臨床研修委員会にて承認を得ることが必要。
<p><b>【行動目標】</b></p>				
<p>1. 医療面接</p> <p>(1) コミュニケーション・スキルを実践ができる。</p> <p>(2) 病歴（主訴、現病歴、既往歴、家族歴）聴取を的確に行うことができる。</p> <p>(3) 病歴を正確に記録することができる。</p> <p>(4) 患者の心理・社会的背景に配慮することができる。</p> <p>(5) 患者・家族に必要な情報を十分に提供することができる。</p> <p>(6) 患者の自己決定を尊重することができる（インフォームドコンセントの構築）。</p> <p>(7) 患者のプライバシー（個人情報）を守ることができる。</p> <p>(8) 患者の心身におけるQOL（Quality Of Life）に配慮することができる。</p> <p>(9) 患者教育と治療への動機付けを行うことができる。</p> <p>(10) 医療チームの他のメンバーを尊敬し、協調することができる。</p>	<p>◆CR充填（部位：歯面）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単純窩洞</li> <li>・複雑窩洞</li> </ul> <p>◆メタルインレー修復（部位：歯面）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形成</li> <li>・SET</li> </ul> <p>◆歯内治療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根管拡大</li> <li>・麻抜（髄腔開拓）</li> <li>・感根処（開拓・除去）</li> </ul>	<p>5例</p> <p>5例</p> <p>3例</p> <p>3例</p> <p>10例</p> <p>3例</p> <p>3例</p>		
<p>2. 総合診療計画</p> <p>(1) 基本的な診査・検査を実践することができる。</p> <p>(2) 基本的な診査の所見を判断することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根管充填（単根）</li> </ul>	<p>3例</p>		

<p>(3) 得られた情報から診断することができる。</p> <p>(4) 適切と思われる治療法及び別の選択肢を提示することができる。</p> <p>(5) 十分な説明による患者の自己決定を確認することができる。</p> <p>(6) 一口腔単位の治療計画を作成することができる。</p> <p>(7) EBM(Evidence Based Medicine)に基づいた医療を説明することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根管充填 (複根)</li> <li>◆床義歯</li> <li>義歯 (PD)</li> <li>・精密 Imp</li> <li>・鉤歯調整</li> <li>・BT</li> <li>・TF</li> <li>・SET</li> </ul>	<p>3例</p> <p>1例</p> <p>1例</p> <p>1例</p> <p>1例</p> <p>1例</p>		
<p>3. 予防と管理</p> <p>(1) 齲蝕・歯周病予防のための口腔衛生指導を実践することができる。</p> <p>(2) 齲蝕・歯周病予防のための生活指導を実践することができる。</p> <p>(3) 齲蝕・歯周病予防のための処置を実践することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>義歯 (FD)</li> <li>・概形 Imp</li> <li>・精密 Imp</li> <li>・BT</li> <li>・TF</li> </ul>	<p>1例</p> <p>1例</p> <p>1例</p> <p>1例</p>		
<p>4. 応急処置</p> <p>(1) 緊急性と重症度を判断して初期対応をすることができる。</p> <p>(2) 急性症状に対する基本的な治療を実践することができる。</p> <p>(3) 修復物・補綴物の脱離、破損および不適合に対する適切処置を実践することができる。</p> <p>(4) 必要に応じて他科への治療依頼を行うことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SET</li> <li>◆支台築造</li> <li>・窩洞形成</li> <li>・SET</li> </ul>	<p>1例</p> <p>1例</p> <p>3例</p> <p>3例</p>		
<p>5. 高頻度医療</p> <p>(1) 歯周病の基本的な治療を実践することができる。</p> <p>(2) 齲蝕の基本的な治療を実践することができる。</p> <p>(3) 歯髄疾患の基本的な治療を実践することができる。</p> <p>(4) 抜歯の基本的な治療を実践することができる。</p> <p>(5) 咬合・咀嚼障害の基本的な治療を</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジンコア築造</li> <li>◆クラウンブリッジ</li> <li>・形成 (単冠)</li> <li>・形成 (ブリッジ)</li> </ul>	<p>3例</p> <p>3例</p> <p>1例</p>		

実践することができる。				
<p>6. 医療管理・地域医療</p> <p>(1) 保健医療を実践することができる。</p> <p>(2) 診療報酬を算定することができる。</p> <p>(3) 診療記録を作成・管理することができる。</p> <p>(4) 診療コストに配慮した治療を実践することができる。</p> <p>(5) チーム医療を実践することができる。</p> <p>(6) 地域医療を実践することができる。</p>	<p>・SET (単冠)</p> <p>・SET (ブリッジ)</p> <p>◆外科 EXT</p>	<p>3例</p> <p>3例</p> <p>10例</p>		
<p>7. 救急処置</p> <p>(1) 一次救命処置を実践することができる。</p> <p>(2) 偶発症への対応法を把握、実践することができる。</p> <p>(3) 全身疾患を把握し、歯科診療上のリスクを把握、実践することができる。</p> <p>(4) 服用薬剤の歯科治療に関する副作用について把握、実践することができる。</p>	<p>救命救急センター研修</p> <p>麻酔科研修</p>	<p>1週間</p> <p>4日間</p>		
<p>8 医療安全・感染予防</p> <p>(1) アクシデントおよびインシデントを説明、実践することができる。</p> <p>(2) 医療安全対策を把握、実践することができる。</p> <p>(3) 院内感染予防対策を把握、実践することができる。</p>				
<p>9. 経過評価管理</p> <p>(1) リコールシステムの重要性を把握、実践することができる。</p> <p>(2) 治療の結果を評価することができる。</p> <p>(3) 治療の予後を推測することができる。</p>				



<p>10. 専門的歯科医療</p> <p>(1) 専門的分野の情報を収集、把握することができる。</p> <p>(2) 専門性の高い治療に参画することができる。</p> <p>(3) 入院下での患者の治療・管理に参画することができる。</p>				
<p>11. 医療管理</p> <p>(1) 放射線管理を把握、実践することができる。</p> <p>(2) 医療廃棄物を把握、実践することができる。</p> <p>(3) 医療記録について把握、実践することができる。</p> <p>(4) 診療報酬について把握、実践することができる。</p>				
<p>12. 地域医療</p> <p>(1) 医療連携について把握、実践することができる。</p>				

病棟における歯科研修について

<p>1. 全身状態の確認</p> <p>(1) 各全身状態の容態確認</p> <p>(2) 離間率の高い全身疾患について基礎知識を持っている</p> <p>(3) 各疾患の病状程度が判断できる</p> <p>(4) 歯科治療が与える影響度を知っている</p>				
<p>2. 感染予防対策の実施</p> <p>(1) 感染防御対策を実行できる</p> <p>(2) 感染症について基礎知識を持っている</p> <p>(3) 感染症に関する情報共有</p>				
<p>3. 口腔ケアの実施</p> <p>(1) 口腔内状態の確認</p> <p>(2) 口腔ケアの実施</p>				

(3) 口腔ケアに関する指導				
4. 栄養補給の改善 (1) 栄養補給が困難となった 場合の評価及び改善の実施 (2) 栄養補給に関する指導				
5. 手術における研修 (1) 手洗いの実施 (2) 口腔外科処置に対する 手術前準備ができる ① 手術時の機械出しができる ② 手術創部の消毒が できる ③ 経管栄養管理が できる ④ 退院時の指導ができる	◆OPE 介助 歯周外科  歯周外科②  埋伏智歯抜歯  埋伏智歯抜歯②  インプラント  ◆OSAS BT  SET	1例  1例  1例  1例  1例  1例		

レポート

	内 容
5月	研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。
6月	研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。
7月	研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。
8月	研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。
9月	研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。
10月	研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。
11月	研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。
12月	研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。
修了最終課題	1月頃に研修医へ別々の課題を与え作成・提出させている。

## 研修医の処遇等

1. 定 員 4名
2. 研修期間 1年間
3. 職 名 研修医（歯科）  
院長直属とし、臨床研修医就業規則に基づき勤務します。
4. 給 与 230,000円（本給）
5. 諸手当 通勤手当
6. 勤務時間 8：30～17：30（週40時間を原則）  
日当直については、原則ありません。
7. 休日・休暇 4週8休制、年次有給休暇 10日（6ヶ月経過後に8割以上勤務した場合に付与）  
産前・産後休暇、育児休暇等
8. 研修医室 あり
9. 宿 舎 病院に隣接した場所にあり
10. 食堂等 病院内に職員食堂・コンビニエンスストアあり
11. 保険など 日本私立学校振興・共済事業団（医療保険）に加入  
共済年金、雇用保険、労災保険に加入  
医師賠償保険は、病院にて加入しておりますが、個人での加入も推奨します。
12. 健康管理 年1回健康診断を実施
13. 研 修 学会・研究会等の参加は可能です。（原則、病院負担なし）
14. その他 アルバイト診療は禁止します。

## 募集要項

1. 応募資格 2021年3月に大学歯学部または、歯科大学卒業見込みで、歯科医師国家試験を受験、合格見込みの者（国家試験に合格した者を正式に採用）
2. 募集人員 4名
3. 研修期間 2021年4月1日～2022年3月31日（1年間）
4. 選考方法 歯科医療研修振興財団が行っているマッチングに参加して行う
  - ① 募集期間 2020年6月1日（月）～8月8日（土）
  - ② 筆記試験・面接予定日 2020年8月22日（土）
  - ③ 会 場 日本医科大学千葉北総病院
  - ④ 方 法 書類選考、筆記試験、面接
5. 応募先 日本医科大学千葉北総病院 庶務課 歯科研修医採用係 担当：阿部・石川  
〒270-1694  
千葉県 印西市 鎌苅1715  
TEL 0476-99-1111（代）内線5031  
FAX 0476-99-1911（庶務課）
6. 応募書類 下記①～④を同封のうえ、上記応募先へご郵送ください。

①2021年度歯科研修医採用願 ②履歴書（写真貼付）③志望動機と自己アピール

④健康診断書 ⑤成績証明書 ⑥卒業見込み証明書

※①～③は様式指定。④は任意様式ですが、ホームページからダウンロードした様式もご利用できます。

※面接の集合時間等はメールで連絡しますので、必ずアドレスをご記入下さい。

## 見学会

1. 申し込み 下記日程で実施いたしますので、参加希望日を担当者まで連絡をお願いします。  
日本医科大学千葉北総病院 歯科研修医採用係 阿部・石川（庶務課）  
TEL : 0476-99-1111（代表）（内線 5031・5032）
2. 見学日時 2020年6月20日、27日、7月11日  
いずれも土曜日、13時より1時間半程度で実施いたします。

## 日本医科大学千葉北総病院の概要

1. 所在地 〒270-1694 千葉県 印西市 鎌苅1715  
TEL 0476-99-1111（代） FAX 0476-99-1911
2. 最寄り駅 北総線 印旛日本医大駅下車 無料送迎バス 約3分  
京成佐倉駅下車 路線バス 約20分
3. ホームページ <http://www.hokuso-h.nms.ac.jp>
4. 院長 別所竜蔵
5. 病床数 574床
6. 看護体制 7対1看護体制
7. 指 定 災害拠点病院（基幹災害拠点病院）  
救急指定医療機関  
労災指定医療機関  
エイズ協力病院  
地域がん診療連携拠点病院  
外国人患者受入拠点病院
8. 沿 革 平成6年1月 診療開始  
平成8年8月 千葉県より災害拠点病院（基幹災害拠点病院）の指定を受ける  
平成11年4月 救命救急センターの指定を受ける  
平成13年10月 ドクターヘリ事業導入  
平成16年10月 (財)日本医療機能評価機構による「病院機能評価・Ver4.0」の認定を受ける  
平成18年4月 日本医科大学千葉北総病院に名称変更  
平成18年5月 SCU設置  
平成18年7月 DPC対象病院として承認  
平成21年10月 (財)日本医療機能評価機構による「病院機能評価・Ver6.0」を日本で最初の認定を受ける  
平成22年3月 市町村合併により住所が印旛村から印西市に変更  
平成23年12月 千葉県がん診療連携協力病院（肺がん・胃がん・大腸がん）の指定を受ける  
平成26年10月 (財)日本医療機能評価機構による「病院機能評価」Ver1.0（一般病院2）を更新する  
平成27年4月 地域がん診療連携拠点病院の指定を受ける  
平成27年8月 外国人患者受入拠点病院の指定を受ける